

MBT NEWS LETTER

第292号
'24/07/09

“やってみないとわからない、何も始まらない”

コシノジュンコMBT特命教授（ファッションデザイナー）、医学科1回生へエール

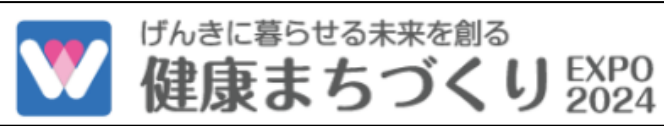


- ・7月8日（月）、コシノジュンコMBT特命教授は、一昨日パリから帰国したばかりの多忙の中、医学科1回生に対し、個性を重んじ好奇心旺盛に生きて世界的ファッションデザイナーに昇り詰めてこれたご自身の人生哲学をお話され、これからの生きざまを激励されました。
- ・そのキーワードは、①失敗は教訓、逆境をバネに！、②コンプレックスは力、個性、③自分の枠を破る、個性こそオリジナル ④遊びの中から始まる、⑤やればできる、しかし本気でやること、⑥人との出会いは面白い、など。



- ・そして人生は、か（感謝）、き（希望を持つ）、く（くよくよしない）、け（健康）、こ（困ったら行動）
- ・座右の銘はあ（焦らず、慌てず、諦めず）
- ・コロナで外に出かけられない時間を有意義に使って「大丈夫」というタイトルの著書を書き上げた。大丈夫の3文字には、どの文字も人の文字が含まれる。人のためにやらないと、何にもならない。人がいるから評価してもらえる、頑張れる。

7月4～5日、グランフロント大阪で開催の



に参加

奈良医大・MBTコンソーシアムの活動を紹介

- ・関西の8医科系大学が、学術研究や医療連携に加え、産学連携オープンイノベーションや国際貢献においても優位性を発揮する目的で協定を結んだ『関西公立市立医科大学・医学部連合*』（事務局：健康都市デザイン研究所）が表題EXPOに参加、健康まちづくりに関わる取り組みを紹介しました（写真）。
- ・奈良医大は、MBT活動で医学を基礎とするまちづくりや産業創生に取り組んできた活動や、これまでの成果をポスター（右下資料）で紹介し、MBTコンソーシアムに入会し共に活動することを呼びかけました。
- ・単科の医科大学が意外な取り組みを行っていることに驚きを隠せない方や地域産業振興に有効な取組との感想も聞かれました。



公立大学法人 奈良県立医科大学

「正しい医学的知識」を取り入れた製品開発をしませんか？

奈良医大とMBTコンソーシアムがお手伝いします！

奈良医大・会員企業間のニーズ・シーズのマッチング

【案件】

- ・MBTコンソーシアムが事務局として窓口対応
- ・企業ニーズ・シーズとマッチングする最もふさわしい奈良医大の教授を提案、紹介
- ・共同研究や共同開発の機会を創出

【共同研究・商品化】

- ・共同研究テーマで新発見・新製品の創出を目指せます！
- ・医学的に正しいと認められた会員企業開発製品を認定し、ロゴマークが授けられます。

【ロゴマーク認定商品の一例】

MBTコンソーシアム

* <https://www.kenkotoshi.com/pdf/ikadaigaku-kansai-rengo.pdf>

発行

（一般社団法人）MBTコンソーシアム、（公立大学法人）奈良県立医科大学
 奈良県橿原市四条町840番地研究推進課内 担当 塩山
 TEL：0744-29-8853（直通）、FAX：050-3164-5598、Email: mbt@mbt.or.jp